

# 「男らしさ」とは？

日時：2017年12月16日(土) 午後2時～午後5時  
会場：大阪府立大学 I-site なんば 2階 C2・C3

西欧における19世紀は「男らしさの勝利」とされています。しかし、19世紀フランス文学には従来の「男らしさ」の範疇に入らない男性像も多く描かれています。本講演では、こうした男性像を通じて「男らしさとは何か？」を考えてみたいと思います。

## ■ 2時～3時

### 19世紀フランス文学・絵画における両性具有的存在 ——「男らしさ」の観点から——

村田 京子 (大阪府立大学教授)

本発表では「男らしさの勝利」を謳歌する時代において、なぜ、両性具有的存在が文学や絵画の主題となったのかを探っていきます。



## ■ 3時15分～4時15分

### 19世紀における囚人たちの「男らしさ」 ——隠語、文学、医学書から——

梅澤 礼 (富山大学准教授)

本発表では囚人たちの性に注目し、監獄からどのように「男らしさの危機」が広まったのかを追ってゆきます。



## ■ 4時30分～5時 講演者との質疑応答

参加費：500円 (大阪府立大学 学生・教職員は無料)

申込方法：①氏名(ふりがな)、②住所、③電話番号を記して、EメールまたはFAXでお申し込みください。

\*お申し込みの際の個人情報は、応募後の事務連絡、統計資料等の作成および本学公開講座等のご案内に使用いたします。利用目的以外の使用については、一切いたしません。

申込先：大阪府立大学女性学研究センター

Eメール：[joseigaku@gmail.com](mailto:joseigaku@gmail.com) FAX：072-254-9947

\*当日参加も可能ですが、資料準備の都合上、できるだけ事前にお申し込みください。

問合せ先：大阪府立大学女性学研究センター TEL：072-254-9948 (土日・祝日を除く、午後2時～午後5時)

※会場の I-site なんばまでの交通アクセスは裏面をご参照ください。

## 「男らしさ」とは？

### 会場までのアクセス

大阪府立大学 I-site なんば (南海なんば第1ビル 2階)

大阪市浪速区敷津東2丁目1番41号

- 南海電鉄「なんば駅(中央出口)」より南へ約800m、徒歩約12分
- 地下鉄御堂筋線「なんば駅(5号出口)」より南へ約1,000m、徒歩約15分
- 地下鉄御堂筋線・四つ橋線「大国町駅(1番出口)」より東へ約450m、徒歩約7分
- 地下鉄堺筋線「恵美須町駅(1-B出口)」より西へ約450m、徒歩約7分
- 南海電鉄高野線「今宮戎駅」より北へ420m、徒歩約6分

※駐輪場・駐車場はございませんので、お越しの際は、公共交通機関をご利用いただくか、近隣の有料駐輪場・駐車場をご利用ください。



### 【主催】

大阪府立大学女性学研究センター

大阪府立大学人間社会システム科学研究科(人間科学専攻)「文学とジェンダー」共同研究プロジェクト